

# 洞爺湖町環境基本計画の概要 「湖・山・海とともに歩む心豊かなまち（目標とする環境像）」をめざして

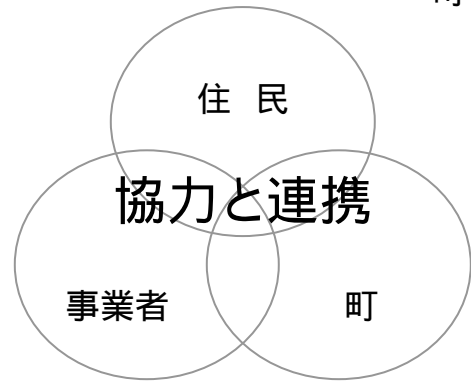
**【計画の目的】** 今日の環境問題は、大都市に限られたものではなく、大量生産・大量消費・大量廃棄といった社会経済システムによる日常生活や通常の事業活動によって発生する環境への負荷が地球温暖化などの問題を引き起こしています。このような環境問題に対処し、洞爺湖町の有する自然環境を良好な状態で未来の世代に引き継いでいくことを目的とし、洞爺湖町環境基本条例第8条の規定に基づき策定するものです。

**【対象地域】** 洞爺湖町全域

**【計画の期間】** 平成21年度～平成30年度までの10年間（5年を目処に見直し）

**【基本理念】** 洞爺湖町まちづくり総合計画に掲げる“自然と共生する快適環境のまちづくり”を実現するため、恵まれた自然環境を次の世代に引き継ぐとともに、自然と共生するまちづくりや地球環境に優しい循環型社会への転換を進めることとし、目標とする環境像の実現をめざします。

**【計画推進のための役割】** よりよい環境を守り、育て、創造するためには、住民・事業者・町の自主的な取組が重要です。



- 住民：日常生活や地域活動を通じた環境負荷の低減 町の実施する環境施策への協力
- 事業者：営業活動や地域活動を通じた環境負荷の低減 町の実施する環境施策への協力
- 町：各種施策の実施 環境保全に関する啓発活動の実施

**【計画の推進体制】**

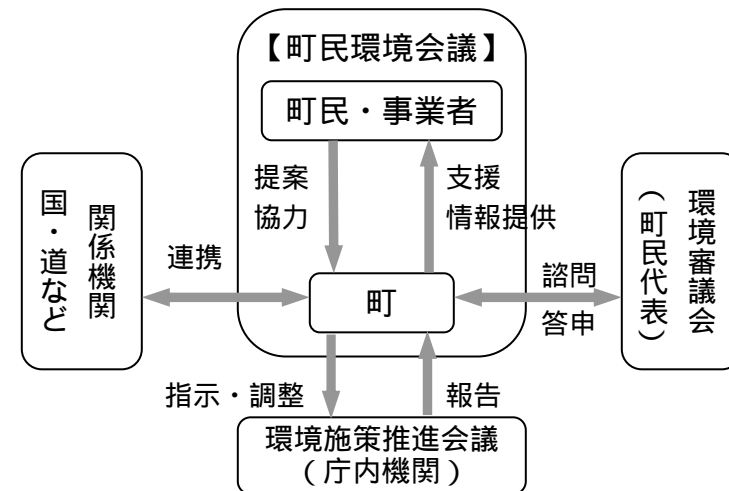
目標とする環境像の実現に向けて、住民・事業者・町が協力と連携のもとに一体となって計画の実践に取り組みます。

**町民会議**

町民・事業者・町がともに参加し、環境問題全般について取り組む体制を構築します。

**環境施策推進会議**

町の施策を実施するため庁内機関を設置し、効果的な計画推進を図ります。



**【6つの分類・目標と重点的な取組】**

環境の要素を6つに分類し、それぞれに基本目標と施策の方針、数値目標、重点的な取組を設定し、計画の進行管理を行います。

自然環境	基本目標 「水とみどりのあふれる自然と共生するまち」 重点取組 ビオトープの整備を進め、子供たちや住民が身近な自然に親しみ、自主的に地域の保全活動を推進します。
生活環境	基本目標 「おいしい空気と水を守り安心して暮らせるまち」 重点取組 町全域の自然環境について、専門家による詳細な調査を実施し、今後の自然環境の活用に努めます。
快適環境	基本目標 「美しい景観を守り心潤うまち」 重点取組 地域住民が参加しやすい植樹などの参加型・体験型のイベントを開催します。
地球環境	基本目標 「地球にやさしい暮らしを実践するまち」 重点取組 チーム・マイナス6%の取組を強化し、地球温暖化防止対策を推進します。
学び、協力し合う環境	基本目標 「みんなで作る環境のまち」 重点取組 子供から高齢者まで幅広い年齢層への環境に対する啓発活動や、こどもエコクラブの活動を推進し、地域ぐるみで活動を支援します。
資源利用環境	基本目標 「もったいない気持ちを大切にするまち」 重点取組 各種の実行計画等に基づき公用車等に廃食用油を再利用するバイオマス燃料の利用拡大を図ります。